

# 相互コメント活動

グループのメンバーが互いの文章にコメントしあい, 全員でふりかえり



張 曦冉 / 徐 煉 / 山口昌也 Ver. 20250606

本文中の文章例の一部は、学習者作文コーパス「なたね」(<a href="https://hinoki-project.org/natane/">https://hinoki-project.org/natane/</a>) に収録されている作文を CC BY-NC-SA 4.0 ライセンスのもと、利用させていただいています。



© 2025 張 曦冉 / 徐 煉 / 山口昌也
 本書は、CC BY-NC-SA 4.0 のもと、公開します。



#### **」** TEachOtherSとは

TEachOtherSは、グループでの作文や読解活動において、教師・学生を支援するためのシステムです。教師・学生は、PC やタブレット、スマートフォンの Web ブラウザから TEachOtherS のサーバにアクセスする形で利用します。TEachOtherS の主な機能は次のとおりです。

- 学生が Web ブラウザ上で文章を作成して、グループのメンバーと共有したり、互いの文章にフィードバックする (コメントやマークをつける) ことができます。
- 教師が、ユーザやグループの管理、活動フェーズ(文章の作成、フィードバック、グループ振り返りなど)の管理、 活動データの配布などを行うのを支援します。

#### 相互コメント活動とは

相互コメント活動とは、グループ内で各メンバーの文章にコメント付けを行い、その結果を共有・振り返りをする活動です。該当する活動には様々なものが考えられますが、次の例を挙げておきます。

- 文章作成の授業で、各自の文章内容に対して、グループでコメント付けし合ったあと、話し合う
- グループワーク型の授業で、成果物などの作成に向けて、全員が事前に担当部分を用意して入力した上で、グループでコメント付けし合い、話し合う

下の図は,相互コメント活動の一般的な流れを示したものです。個々のステップの説明を以下に示します。なお,振り返りの結果を元に文章の修正する活動も支援することができます。詳しくは,3章を参照してください。

- (1) 学生が各自で文章を作成し、入力します。
- (2)活動の参加者全員をグループに分け、メンバーの文章にコメントをつけ合います。この段階では、他メンバーがつけたコメントは見えません。
- (3) グループ単位で話し合いなどの振り返り活動を行います。この段階では、それぞれの文章に対する各メンバーの コメントはグループ内で共有することができます。
- (4) クラス全体,そして先生も交えて,話し合いなどの振り返り活動を行います。この段階では、クラス全員がコメ ントを共有します。



#### □ 本マニュアルで取り上げる活動

#### ■ 活動の概要

本マニュアルでは、相互コメント活動として、学習者が各自作成した文章を対象に、文章の構成や内容などに対して コメントを付ける活動を扱います。活動の流れは、前ページと同じです。グループ内でコメント付けしたあとは、グルー プ内でそれのコメント内容について振り返りの話し合い活動を行います。その上で、クラス全員での振り返り、教師に よるフィードバックを行います。なお、必要に応じて、文章の改訂版の作成及びそれに基づいたさらなる話し合い活動 を行います。

■ メンバーとグループ

活動は、次のメンバーとグループの設定で行います。なお、TEachOtherSは20名程度までのグループ活動を想定して設計されています。

- 学生は太郎, 次郎, 花子, 良子の4名
- グループは、「太郎、次郎」「花子、良子」の2つ

■ 活動例

下の図は、全員の作文およびそれに対するコメントを表示した結果です。下線はコメントした箇所を、下線の色はコ メントの種別を表します。今回は、意見文を書くことが課題としていますので、コメントの整理をしやすくするために、 次のようなコメント種別を設けています。グループでの話し合いは、このようにコメントを統合した結果をもとに行い ます。

- 内容:文法,語彙,表現,文体,その他
- 形式:表記,句読点,書式

なお、このようなコメントの種別は、教師が定義することができます。画面右のコメント一覧では、コメントとともに、種別や、コメントした学生の ID が表示されます。コメントの付与は、コメント範囲と種別を指定した後、ポップ アップからコメントを入力します。

	>	<	
太郎 次郎			
<ul> <li></li></ul>	٥	次郎 / 文体	- i
討論中に指摘された問題点です。生物学的に見えば、男性と女性の体の構造に	٥	次郎 / 文法	1
は差がある、その差は決して小さいとは言えない。例えば、一般的には、力の	٥	次郎 / 文法	
ある男性が体力労働を負担することが多く、過酷な職場での労働者の男女比例	٥	次郎 / 語彙	
も男性の方が多い。また、一般的には、脳の構造の違いにより、男性は理科	٥	次郎 / 表記	1
※、女性は又糸か侍息でめるという考えかめる、美仕、理、工学中心の東工入 では、女子生徒が少ないことも事実である。こういう生理的違いが生み出した。	٥	次郎 / 語彙	
社会活動時に受ける対ぐうの差を男女不平等と言っても始まらないと思う。眞	٥	次郎 / 文法	1
の男女平等は、男性女性が各自の得意分野で力を発揮し、彼ら彼女らが生みた	٥	次郎 / 表現	
した価値に対等した対ぐうを受けることたと思う。 私は、日本より中国の男女	٥	次郎 / 文法	
平等が進んでると思う、実在、資料をしらべで、、ランキングでは中国の方が、	-		
比較的高い。	(N	No Commen	it)
原因としては、両国の労働事情の違いにあると思う。中国では、夫婦の共働き 			
が一般的である、それに比べて日本では婚後は男性だけが働くことが多い、女			
性は育児、家事を中心とする。たとえ女性が働くとしても、パートが多く、正 。		(著者の応答	なし) 🔹



第1章	準備編 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
1.1	使用機器とソフトウェア
1.2	管理者用アカウントの取得
1.3	学生アカウントの作成
1.4	コメントタグの設定
1.5	学生用アカウントの配布
第2章	実践活動編 13
2.1	「文章作成」フェーズ
2.2	「相互コメント」フェーズ
2.3	「グループ振り返り」フェーズ19
2.4	「全体振り返り」フェーズ
2.5	「教師フィードバック」フェーズ23
第3章	相互コメント活動に基づいた改訂版作成 25
3.1	本編で取り上げる活動
3.2	改訂の準備:ver.2 の雛形の生成
3.3	コメントへの「反応」
3.4	文章の改訂とコメントの引用
第4章	その他の機能 33
4.1	活動データのダウンロード機能34
4.2	ユーザアカウントの「オプション」機能36
4.3	「匿名」機能



準備編

管理用・学生用のアカウントの取得など、活動に入る前に必要な準備 について説明します。

### 1.1 使用機器とソフトウェア

TEachOtherSは、Web ブラウザから利用するサービスです。そのため、以下の三つを用意する必要があります。

- PC, タブレット, スマートフォンなどの, インターネットに接続できる機器
- Web ブラウザ
- 管理者用アカウント申請用のメールアドレス(管理者のみ)

#### 🔲 インターネット接続機器

後述の条件を満たす Web ブラウザが利用できるようであれば、PC、タブレット、スマートフォンなど、いずれの機器でも TEachOtherS を使用することができます。ただし、画面サイズが小さいと、実用的な難しかったり、表示や機能に制限が出る場合もありえますので、活動の種類に合わせて、使用する機器を選択するようにしてください。なお、 TEachOtherS を開発する際は、次の OS を考慮しています。

- Windows (10 以降)
- macOS
- Android (8 以降)
- iOS, iPadOS
- Linux (Ubuntu 22.04)

#### 🔲 Web ブラウザ

TEachOtherSの推奨Webブラウザは、次のとおりです。特別な事情がない限り、最新バージョンを使用してください。

- Google Chrome
- Microsoft Edge
- Safari
- Firefox
  - iOS, iPadOS では, OS と Safari の更新が連動するため, OS を最新版にするようにしてくだ さい。
  - スマートフォンのメーカーが独自に開発しているようなブラウザを使用している場合は、上記の推 奨ブラウザのうちの一つを別途インストールするようにしてください。特に、留学生が自国で購入 したスマートフォンを利用している場合は、注意してください。
  - サポート対象をはずれたような古い OS(例: Windows7 や Android 6)を使用している場合
     は、最新版のブラウザがインストールされているか、確認してください。

# 1.2 管理者用アカウントの取得

授業活動の流れを管理するにあたり、教師は、管理者用アカウントを取得し、ログインする必要があります。管理者 アカウントの取得には、メールアドレスが必須です。

### □ アカウントの申請

- ブラウザから TEachOtherS にアクセスし、ロ グインページの下端にある「アカウントの作成」 をクリックします。
- (2)「アカウント作成」のポップアップにメールアドレスを入力します。「送信」ボタンをクリックすると、入力したメールアドレスに管理者用アカウントの情報が送付されます。



#### 管理者用アカウントの受信

申請時に入力したメールアドレス宛に、管理者アカ ウントの URL、およびログイン時に必要となる「ID」 と「オプション」の情報を含んだメールが届きます。

- ●次回から、管理者はこれらの情報を使用して、 ログインします。忘れずに保存しておいてくだ さい。
- これらの情報はパスワードに相当します。他人 に知られないよう管理してください。

### お知らせメールの例 Your TEachOtherS account has been created. You can access your activity's console from the following URL.

URL: https://teachothers.ninjal.ac.jp/xxxxx ID: (あなたのメールアドレス) Option: XXXXXXXX

#### □ 管理者用アカウントへのログイン

- メールアドレスに送付されたアカウント管理用の URL にアクセスすると,次のようなログイン画面が表示されます。
- 受信したメールに指定された値を「ID」と「オプション」欄に入力し、画面の下端にある「ログイン」のボタンを クリックしてください。

	TEachOtherS	ja 🗸
	D (イブション)	
	<b>ログイン</b> アカウントの作成	
管理者用アカウントのログ	「イン画面の背景は紫色です。	





メイン ユーザ	タグ ロ:	ゲーその他		
活動タイプ				
相互コメント活動		~		
フェーズ管理				
文章作成				~
バージョン				
1				✔ 新規作成
ホームページ				
URL				
		1	保存	

### □ ログイン関連の注意事項

■ 同一ブラウザでの複数ログイン

- ●同一ブラウザで(複数のタブなどから)複数のログインを行うことは可能ですが、予期せぬ処理が行われる可能性があるため、行わないでください。特に、管理者が管理者用アカウントと学生用アカウントの両方を使用するときは気をつけてください。
- 同じ機器から複数のログインを行う場合は、別の種類のブラウザ(例: Chrome と Edge)を使うか、シーク レットタブを使用してください。なお、複数のシークレットタブを使ってのログインも避けてください。

#### ■ アカウントの自動ログアウト

- アカウントは、ログインして12時間後、サーバとのセッションが切れ、自動的にログアウトした状態になり ます。この場合、データの保存や読み込みなどができなくなります。
- この制限は,学習者がログインするときにも適用されます。実践を行う際は,編集内容の保存などを忘れない よう,学生に注意を促してください。
- セッションが切れた場合は,再度ログインする必要があります。ログイン用に指定された URL にアクセスし, 再度ログインしてください。

# 1.3 学生アカウントの作成

TEachOtherSを使った活動に参加するには、アカウントが必要です。教師は活動前に学生用のアカウントを作成して、配布します。

#### □ ユーザ登録

- (1) 管理画面の「ユーザ」タブを開き,「操作」メニューの「ユーザ登録」を選択します。
- (2)「登録するユーザを入力してください」の下にある 空欄に、ユーザ名を1名1行で入力します。終わっ たら、「OK」ボタンを押してください。



- ユーザ名はログイン時に入力する他, グループ活動でのユーザの識別に使います。
- ユーザの登録は何度も行うことができます。ただし、現在のところ登録情報の削除や変更はできません。変更したい場合は、新規にユーザを登録してください。

#### 🔲 ユーザー覧

ユーザ登録が完了すると,右図のようにユーザ情報の 一覧が表示されます。

設定がすべて終わったら, これらの ID と URL を学生 に配布し, そこにアクセスしてログインしてもらいます。 配布方法は, このあとの節 (p.10) で別途説明します。

メイン	ユーザ	タグ	ログ	その他	
操作▼		記布 🗌 匿名	名		保存
ID	(オプ ショ ン)	更新日時	グル・	-プ▼	URL
太郎		2025/3/24 14:42:39	0	٢	https t=72!
次郎		2025/3/24 14:40:00	0	٢	https t=72{
花子		2025/3/24 14:40:00	1		https t=72

#### 🔲 グループ分け

グループ分けは、ユーザー覧の「グループ」列に0以上の数値を入れることにより、行います。今回は、次のように割 り当てます。グループの番号は半角で、各ユーザーのグループ欄に直接入力します。入力が終わったら、忘れずに「保 存」ボタンを押してください。

	-		-		:
操作▼		配布 🛛 匿名	1		保存
	(オプ ショ				<b>.</b>
ID	ン)	更新日時	グルー	・ブマ	URL
太郎		2025/3/24 14:39:52	0	٢	http: t=72
次郎		2025/3/24 14:39:52	0	•	<u>http:</u> <u>t=72</u>
花子		2025/3/24 14:39:52	1	•	http: t=72
良子		2025/3/24	1	\$	https://www.add.uk/down.advance.io/Tind

「保存」ボタンを押すのを 忘れずに!

グループ番号 0:太郎,次郎 グループ番号 1:花子,良子

授業の学生が多い場合やランダムにグループ分けをしたい場合など,自動でグループ分けしたい場合は,「URL」の左 側にある「グループ」のプルダウンメニューを使ってください。選択できるグループ分けの方法は,「ランダム」,(ユー ザー覧の)「上から順」,「なし」(グループ番号が全員0になる)の三つです。グループの数は,「グループ数」欄に数値 を入れて指定します。

メイン	ユーザ	タグ ロ	ログ その他
操作▼		配布 🛛 匿名	保存
ID	(オプ ショ ン)	更新日時	<u>グループ・</u> 」URL
太郎		2025/3/24 14:39:52	ランダム         パー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
次郎		2025/3/24 14:39:52	
花子		2025/3/24 14:39:52	//■
良子		2025/3/24 14:39:52	1

- 自動で分割された場合も、「保存」ボタンを押す必要があります。
- 自動で分割後, 手動で修正することもできます。
- グループ分け作業自体は、学生が相互コメント活動を行う前に行ってください。

# 1.4 コメントタグの設定

前書きで述べたとおり、コメントタグの種別は、教師が活動の内容に応じて定義し、TEachOtherS に設定すること ができます。TEachOtherS におけるコメントには、「個別コメント」と「全体コメント」の2種類があるため、それ ぞれについて設定します。個別コメントは、誤字や文法に対する指摘のように、文章の特定の部分に行われるコメント です。全体コメントは、文章の特定の範囲を指定しないコメントです。例えば、文章全体や活動全体などに対するコメ ントを想定しています。

#### 個別コメント用のタグの設定

(1) 管理画面の「タグ」タブを選択し、さらに「個別」タブを開いてください。

2 <sup></sup> >		
<ul><li>メイン ユーザ タグ ログ</li><li>個別 全体</li></ul>	その他	保存
Category1	Category2	
tag-1-1	tag-2-1	
tag-1-2	tag-2-2	
tag-1-3	tag-2-3	
tag-1-4	tag-2-4	
(未設定)	(未設定)	

(2) タグ名とカテゴリ名を記入してください。次の例では、カテゴリ1、2として、前書きで述べたタグを定義しています。定義が不要な欄は空欄にしてください。記入が終わったら、必ず「保存」ボタンを押してください。

メイン ユーザ タグ ログ その他	,
個別全体	保存
内容	形式
文法	表記
語彙	句読点
表現	書式
文体	(未設定)
その他	(未設定)
(未設定)	(未設定)
(未設定)	(未設定)
(未設定)	(未設定)

#### 全体コメント用のタグ設定

(1) 管理画面の「タグ」タブを選択し、今度は「全体」タブを開いてください。デフォルトでは、「作文全体への注記」 のスイッチはオンの状態になっているので、全体コメントを使用しない場合は、オフにしてください。

メイン ユーザ タグ ログ その他	
個別 全体	保存
作文全体への注記	
n段階評定	
5	~
観点1	
観点2	
観点3	
観点4	
(未設定)	

全体コメントは,授業の終わりに しばしば用いられる「評価シート」 のような位置づけで導入されてい ます。

(2) タグ名を記入してください。定義が不要な欄は空欄にしてください。各タグにはコメントの他,必要に応じて,n 段階の評定値をつけることもできます。記入が終わったら,必ず「保存」ボタンを押してください。

メイン ユーザ タグ ログ その他	
個別 全体	保存
● 作文全体への注記	
n段階評定	
5	~
内容の正しさ	
文章のわかりやすさ	
(未設定)	
(未設定)	
(未設定)	

デフォルトでは,「観点1」から 「観点6」がタグ名として設定され ています。画面表示の関係上,タ グ名はできるだけ短くするのがよ いでしょう。

以上で, TEachOtherS の設定は完了です。

## 1.5 学生用アカウントの配布

設定が終わったら、学生にアカウントを配布します。次の二つの方法から適宜選択してください。 なお、使用する機器やブラウザの種類によっては、TEachOtherSが正常に動作しない場合があるため、実際の活動 に入る前に、学生がログインできるか、確認する機会を設けることをおすすめします。

#### 二 方法1:個別に配布

管理画面の「ユーザ」タブを選択し、ユーザー覧を表示してください。学生には、「ID」「URL」の情報をペアにして配布します。URLは長いため、メールや学内の CMSを介して、電子的に配布するとよいでしょう。

メイン	ユーザ	タグ ロ	コグ	その他	
操作▼		配布 🗌 匿名	I		保存
ID	(オプ ショ ン)	更新日時	グルー	-プ <b>▼</b>	URL
太郎		2025/3/24 14:42:39	0	٢	<u>https</u> <u>t=72</u>
次郎		2025/3/24 14:40:00	0	٢	https://doi.org/1000000000000000000000000000000000000
花子	•	2025/3/24 14:40:00	1	•	<u>https</u> t=72!

- 管理者が配布できるユーザは、管理者が直接管理する教育活動の参加者である必要が あります。詳細は、TEachOtherSの利用規約を確認してください。
- 学生にもアカウント情報を適切に管理し, SNS などを通じて, 他人と共有することが ないよう, 指導してください。

#### う方法2:一括して配布

ユーザ数が多いなど、個々の学生への配布が難しい場合は、TEachOtherSの「配布」機能を利用してみてください。 この機能は、学籍番号など、各学生が必ず知っている文字列を ID に設定した上で、アカウント配布用の URL から個別 のアカウント情報を取得してもらうというものです。

(1) 管理画面の「ユーザ」タブにある「配布」スイッ チをオンにしてください。

メイン	ユーザ	タグ	ログ	その他
操作▼		命	匿名	

(2) オンにすると、「配布」の部分に下線が現れ、配布 用 URL へのリンクとなります。リンクをコピーし て、学生に配布してください。

メイン	ユーザ	タグ	ログ	その他
操作▼		こって こうしゅう しゅうしゅう しゅう	匿名	

(次のページ続きます)

(3) 学生は配布用 URL を開いて, ID を入力して, ログインすると, それぞれの学生のログイン用 URL が表示され ます。学生は次回からこのログイン用 URL と ID を使ってログインします。



(4) 配布が終わったら、忘れずに「配布」スイッチを OFF にします。なお、一度 OFF にすると、もう一度 ON にしても、新たな配布用 URL になり、古い配布用 URL は無効になるので、注意してください。



### 実践活動編

実践では、準備編で行った設定に基づき、学生の文章作成、相互コメ ント付け、グループでの振り返り、クラス全員での振り返りを行いま す。教師は、これらの活動の管理を「フェーズ」の切り替えにより行い ます。

# 2.1「文章作成」フェーズ

「文章作成」フェーズでは、各学生が文章を作成します。まず、教師が TEachOtherS を「文章作成」フェーズに切り替えた後、学生に文章を作成するよう指示します。もちろん、授業前に事前課題として学生に作成しておいてもらい、授業では入力作業のみ行うという流れでもかまいません。

#### □「文章作成」フェーズへの切り替え

まず,管理画面の「メイン」タブをクリックして開いて,「活動タイプ」と「フェーズ管理」欄を見てください。下の 図のように,「活動タイプ」は「相互コメント活動」,「フェーズ管理」は「文章作成」と指定し,「保存」ボタンをクリッ クしてください。

メイン ユーザ	タグ ログ	その他	
活動タイプ			
相互コメント活動		~	
フェーズ管理			
文章作成			~
バージョン			
1			→ 新規作成
ホームページ			
URL			
		保存	

フェーズの切り替えは, すで にログインしている学生の フェーズには直接影響を与 えません。学生が別のフェー ズにいる場合は, ブラウザを リロードするように指示して ください。

#### 学生による文章の作成

フェーズを指定後,学生に,各自のアカウントにログインするよう指示します。ログインすると,以下のようなテキ ストエディタ画面が表示されるので,ここで文章を作成するよう,学生を指導してください。文章の作成が終わったら, 「保存」ボタンを押して,作成した結果を保存させます。

= [又草作成 - ver: 1]	
太郎	
5 ○ 保存 タグ 段落 ■ 三 三 三 三 三 三 計論中に指摘された問題点です。生物学的に見えば、男性と女性の体の構造には差がある、その差は決小さいとは言えない。例えば、一般的には、力のある男性が体力労働を負担することが多く、過酷な職社の労働者の男女比例も男性の方が多い。また、一般的には、脳の構造の違いにより、男性は理科系、女文系が得意であるという考えがある、実在、理、工学中心の東工大では、女子生徒が少ないことも事実でる。こういう生理的違いが生み出した社会活動時に受ける対ぐうの差を男女不平等と言っても始まらない思う。眞の男女平等は、男性女性が各自の得意分野で力を発揮し、彼ら彼女らが生みたした価値に対等対ぐうを受けることたと思う。私は、日本より中国の男女平等が進んでると思う、実在、資料をしらべて、、ランキングでは中国の方が比較的高い。 原因としては、両国の労働事情の違いにあると思う。中国では、夫婦の共働きが一般的である、それにて日本では婚後は男性だけが働くことが多い、女性は育児、家事を中心とする。たとえ女性が働くとしても、パートが多く、正社員として仕事につけることが少ない。その場合、収入は夫にたよらざるおえなこれでは家庭ないでは夫婦問の地位は対等でなく、平等とは言えないと思う。また、社会の構成単位は行き、たてものでは美婦間の地位は対等でなる。	<ul> <li>文章は Word などでして,貼り付けてすです。</li> <li>編集内容が未保存合,エディタ上部ののユーザ名に赤い緒示されます。</li> </ul>

#### 文章の書式設定

TEachOtherSのエディタでは、一般的なワードプロセッサと同様、見出しや箇条書き、文字揃えなど、文章の書式 設定を行うことができます。ツール欄のメニューやアイコンで操作してください。

メニューから指定を行った場合,対応する選択項目の後ろにチェックマーク「√」が表示されます。指定を取り除き たい場合は,該当項目を再度クリックしてください。チェックマークが消え,指定前の状態に戻ります。

Ξ [文章作成 - ver: 1]	
太郎	
<ul> <li>今 保存 タグ ✓ 見出し2 ✓ 三 三 三</li> </ul>	
討論中に指摘された問題点で <sup>見出し</sup> うまう 見出し1	<sup>ち</sup> 造には差がある、
その差は決して小さいとは言 <sup>; インライン</sup> <b>見出し2</b> 🗸	が体力労働を負担
することが多く、過酷な職場 ブロック > 見出し3	た、一般的には、
脳の構造の違いにより、男性( <sub>配置</sub> > 見出し4	えがある、実在、
理、工学中心の東工大では、女子生徒か少ないご見出し5	う生理的違いが生
み出した社会活動時に受ける対ぐうの差を男女不	いと思う。眞の男
女平等は、男性女性が各自の得意分野で力を発揮	した価値に対等し
た対ぐうを受けることたと思う。 私は、日本より中国の男女平等が進ん	でると思う 、実在、
資料をしらべで 、ランキングでは中国の方が比較的高い。	
原因としては、両国の労働事情の違いにあると思う。中国では、夫婦の	の共働きが一般的であ

#### 文章の文字数表示(活動情報の表示)

作文課題では、しばしば、文章の文字数が指定されることがあります。作成中の文章の文字数を表示するには、画面の 左上のメニューをクリックしてください。文字数の他、「活動情報」として、ログイン中のユーザ、活動タイプ/フェー ズなどの情報が表示されます。

☰ [文:	章作成 - ver: 1]	]	
太郎			
< <p>&lt;</p>	保存 タグ	✓ 段落	$\sim$
討論中に 小さいとに の労働者の	指摘された問題 は言えない。例 )男女比例も男(	圓点です。生物⁵ えば、一般的に 性の方が多い。	学的に見えば は、力のある <u>また、一般</u> 6

活動情報
<b>ID / オプション</b> 太郎
<b>活動タイプ / フェーズ</b> 相互コメント活動 / 文章作成
バージョン 1 (2025-01-07T10:49:01)
<b>ホームページ</b> (未指定)
作文文字数 <b>(選択中のタブ)</b> 605
ツール マ
ログアウト



### 2.2「相互コメント」フェーズ

このフェーズでは、学生はグループ単位で互いの文章にコメントします。教師は、TEachOtherSを「相互コメント」 フェーズに設定し、学生にコメントづけ活動を始めるよう指示します。TEachOtherSのエディタでは、同一グループ のメンバーの文章の閲覧とコメントづけができるようになるとともに、文章の変更はできなくなります。

#### □「相互コメント」フェーズへの切り替え

管理画面の「メイン」タブをクリックします。このうち、活動タイプとフェーズ管理がそれぞれ「相互コメント」にな るように選択してください。そのうえで、「保存」ボタンを押してください。保存が完了すると、「相互コメント」フェー ズに切り替わり、学生がコメントづけできる状態になります。

メイン ユーザ タグ ログ その他		
活動タイプ		
相互コメント活動 ~		
フェーズ管理		
相互コメント		~
バージョン		
1	~	新規作成
ホームページ		
URL		
保存		

フェーズの切り替えを行うと、「文 章作成」フェーズにいる学生のブ ラウザでは、文章の保存ができな くなります。切り替え前に全学生 に保存の指示をしてください。

#### ] 学生へのフェーズ切り替えの指示

教師が管理画面でフェーズの切り替えを行っても、学生側の TEachOtherS 自体には直接影響を与えません。その ため、フェーズの切り替えを学生の TEachOtherS に反映させるために、学生にブラウザをリロードするよう指示し てください。

学生がブラウザをリロードすると、学生側の TEachOtherS も「相互コメント」フェーズになり、グループメンバー 全員の文章がエディタに表示され、コメントづけができる状態になります。

ſ=	[相互コ>	ベント - ver: 1]					:≡ ©	
太郎	次郎		1.1					
ج -	<i>∂</i> 保	存 タグ 〜	段落	~	= =	≡≡	:=	Ì
最近	f、女性の	社会進出が容易	見になって、	男女平等か	「実現され	ていると	思われて	いま
す。し 挙げ=	っかし、そ ます 職場	れは表現的で、	男女平等問 E筈·ベトナ/	問題また深刻	別だと思い 日休暇	います。 炎 「企難休暇	マのように 品、という	のを
手 があ!	、 9 。 戦场 )ます。「育	におりる方文 育児休暇」は男	F. マトクユ 女ともとる	ことができ	、その後(	の貨金や	え」 こいう 昇給に問題	の表皮 題がな
いとる	されて いる	る。 しかし、 導	事実はそうで	はないと思	います。	とるのは	女性だけ <sup>.</sup>	です。
やはり	)「育児は	女性の仕事で	す」。家庭に	おける男女	:平等:男性	と女性の	性別役割	分担が
見実	であります	。子供がいれ	ば喜びもある	らはずです。	しかし、	子供から	ら解放され	ぃたく
なると	ときもある	はずです。特(	こ、最近、個	目性主義が重	重視されて	、自己実	現を目指	す世の
中にた	なっていま	す。母親にな	りたくないと	いう考え	は不思議て	がはないと	思います	。(こ
れは、	小子化問題	も関連してい	ます)上に述	べたことに	より、男き	女平等論	は表面的な	なもの

- ウィンドウ上部にはフェーズ 名「相互コメント」, エディタ のタブにはコメント対象のグ ループメンバー名が表示され ます。
  - ●「相互コメント」フェーズでは、 学生は自分の文章にコメント づけをすること、文章を変更 することができません。

#### □ コメントづけ(文章個別箇所へのコメント)

#### ■ コメントの付け方

文章へのコメントづけするには、まず、コメントしたい箇所を選択し、「タグ」メニューからコメントタグを指定して ください(左図)。すると、コメント入力用のウィンドウ(右図)が表示されます。「OK」ボタンを押すと、選択した箇 所の文字に下線が引かれます。なお、同じ場所に重複して、コメントづけすることも可能です。

	アノテーション内容	$\times$
三 [相互コメント - ver: 1]       三 ① ②         大部 次部       次部         う (*) 保存 タグ (***)       原酒 (****)         最近、女性の社を (****)       東酒 (*****)         最近、女性の社を (*****)       原酒 (************************************	注釈者: 太郎 対象: 見実 (著者の応答なし) マ 現実 Cancel	СК ОК
<ul> <li>「タグ」メニューの1階層目は,前章(「個別 コメント用のタグの設定」)で定義したカテ ゴリ,2階層目がコメントタグになります。</li> <li>コメントタグの種類によって,文章への下線 の色が異なります。</li> </ul>	<ul> <li>入力フォームにコメントを入力してくたい。空欄の場合、コメントタグのみ付与さます。</li> <li>コメントタグを変更したい場合は、コメン欄の上にあるメニューから再選択できます。</li> </ul>	≝さ 5れ ソト す。

#### ■ コメントの修正と削除

コメントを修正したい場合,対象のコメントの下線をダブルクリックすれば,上で説明したコメント入力用のウイン ドウが表示されるので,そこで修正を行います。削除する場合は,ゴミ箱のアイコンを押してください。

なお,ウィンドウ上部(左図)の「≡」をクリックすると表示されるコメント一覧(右図)からも,修正・削除が可能 です。一覧の「✿」(歯車のアイコン)をクリックすれば,コメント入力用のウィドウが表示されます。

≡ [相互コメント - ver:1]		×
太郎 次郎	-	• *
5 (→ 保存 タグ > 段落 > 三 三 三 三 三	٥	太郎 / 語彙
最近、女性の社会進出が容易になって、男女平等が実現されていると思われています。しかし、それは表	٥	太郎 / 表現
現的で、男女平等問題また深刻だと思います。次のように例を挙げます。職場における男女平等:ベトナム	٥	太郎 / 表記
には「育児休暇」、「介護休暇」という製度があります。「育児休暇」は男女ともとることができ、その後	٥	太郎 / 文体
の貨金や昇給に問題がないとされて いる。しかし、事実はそうではないと思います。とるのは女性だけで	٥	太郎 / 語彙
す。やはり「育児は女性の仕事です」。家庭における男女平等:男性と女性の性別役割分担が見実でありま	٥	太郎 / 語彙
す。子供がいれば喜びもあるはずです。しかし、子供から解放されたくなるときもあるはずです。特に、 最近 個性主義が重視されて 白戸実現を日指す世の中になっています 母親になりたくないという考えば	٥	▲太郎 / 表記
不思議ではないと思います。(これは小子化問題も関連しています)上に述べたことにより、男女平等論は表	٥	太郎 / 表現
面的なものにずぎず、真の男女平等は全く感じていません。法律とかマスメティアの力だけでは解決でき		(No Comment)
ないと思います。 私達、自分自身が意識改革を行わないかぎり、何もならないと思います。	1	(no comment)
		4

#### 🔲 コメントづけ(文章全体へのコメント)

特定の部分を指定せず、文章の全体に対してコメントを付与する場合、「タグ」メニューで「文章全体」を選択してく ださい。すると、右図のようなコメント一覧がポップアップで表示されるので、評価値(画面上部のメニューから)とそ れに応じたコメント(例えば、その評価値になった理由)を入れてください。なお、管理画面(p.9)で「作文全体への 注記」オプションをオフにしている場合は、「タグ」メニューに「文章全体」は現れません。

■ [相互コメント - ver: 1]	
太郎 次郎	
<b>ち (?) 保存 タグ (</b> 酸落 、 三 三 三 三 三	
最近、女性の社会 <sup>内容</sup> > ゆなって、男女平等が実現されていると思われていま れは表現的で、男 <sup>形式</sup> > た深刻だと思います。次のように例を挙げます。職: 双等: ベトナムには 文章全体 「 ○ 禁休吧」という問題があります。「 奈思れ吧」は	X
+ (、) 」 酸(小酸) こいう 酸(かの) より。   一元小岐)   e とができ、その後の貨金や昇給に問題がないとされている。 しかし、事実はそうて	
す。とるのは女性だけです。やはり「育児は女性の仕事です」。家庭における男女平 性別役割分担が見実であります。子供がいれば喜びもあるはずです。 しかし、子供	
くなるときもあるはずです。特に、最近、個性主義が重視されて、自己実現を目指す	



#### 🔲 コメント保存

すべてのコメントづけが終わったら,結果を保存するために,学生に「保存」ボタンを押すよう指示します。保存され ていないコメントがある文章は,エディタウィンドウのタブ上部に赤い線が表示されます(左図)。学生が保存を実行し たかを教師が確認にするには,管理画面の「ユーザ」タブ(右図)を参照してください。各学生の最終更新日時が確認で きます。

☰ [相互コメント - ver: 1]
太郎 次郎
最近、女性の社会進出が容易になって、男女平等が実現されていると思われています。
は表現的で、男女平等問題また深刻だと思います。 次のように例を挙げます。職場にお
ベトナムには「育児休暇」、「介護休暇」という製度があります。「育児休暇」は男女と
き、その後の貨金や昇給に問題がないとされて いる。 しかし、事実はそうではないと
のは女性だけです。やはり「育児は女性の仕事です」。家庭における男女平等:男性と女
担が見実であります。子供がいれば喜びもあるはずです。 しかし、子供から解放され
あるはずです。特に、最近、個性主義が重視されて、自己実現を目指す世の中になって

ב ערא	ーザ タグ ログ そ	の他
操作▼	■ 配布 🗌 匿名	保存
(オ シ: ID ン)	プ ヨ 更新日時 グループ・	- URL
太郎	2024/6/11 10:37:09	https: t=6e1
次郎	2024/6/11 10:37:10 0	https: t=6e1
花子	2024/6/11 10:37:10	https: t=6e1
良子	2024/6/11 10:37:10	https: t=6e1

### 2.3「グループ振り返り」フェーズ

「グループ振り返り」フェーズでは、「相互コメント」フェーズで学生が互いの文章に対して行ったコメントを、グルー プ単位で対象文章上に統合し、それに基づくグループでの振り返りの話し合いを行います。

#### □「グループ振り返り」フェーズへの切り替え

管理画面で「メイン」タブをクリックします。「フェーズ管理」の部分を「グループ振り返り」に切り替えて、「保存」 ボタンを押してください。当該フェーズでは、学生がそれぞれ行ったコメントをグループ内で互いに閲覧できるように なります。

メイン ユーザ タグ ログ その他		
活動タイプ		
相互コメント活動 ~		
フェーズ管理		
グループ振り返り		~
バージョン		
1	~	新規作成
ホームページ		
URL		
保存		

- 「相互コメント」フェーズで保存 し忘れたコメントは,保存できな くなるので,フェーズの切り替え は慎重に行ってください。
- 「グループ振り返り」フェーズでは、学生は本文の編集はできないのはもちろんのこと、コメントづけもできません。

学生へのフェーズ切り替えの指示

フェーズ切り替えを学生の TEachOtherS に反映させるために、学生にブラウザのリロードを指示してください。

≡ [グループ振り返り - ver: 1]	>	×	
太郎 次郎			
<ul> <li>◆ 保存 タグ &gt; 段落 &gt; · · · ·</li> </ul>	٥	次郎 / 文体	
討論中に指摘された問題占です。生物学的に目えば、男性と女性の休の構造は	٥	次郎 / 文法	1
は差がある、その差は決して小さいとは言えない。例えば、一般的には、力の	٥	次郎 / 文法	
ある男性が体力労働を負担することが多く、過酷な職場での労働者の男女比例	٥	次郎 / 語彙	
も男性の方が多い。また、一般的には、脳の構造の違いにより、男性は理科	٥	次郎 / 表記	
※、女性は又赤か侍息であるという考えかめる、実任、理、工学中心の東工ズ では、女子生徒が少ないことも事実である。こういう生理的違いが生み出した	٥	次郎 / 語彙	
社会活動時に受ける対ぐうの差を男女不平等と言っても始まらないと思う。眞	٥	次郎 / 文法	
の男女平等は、男性女性が各自の得意分野で力を発揮し、彼ら彼女らが生みた	0	次郎 / 表現	
した価値に対等した対ぐうを受けることたと思う。私は、日本より中国の男女	٥	次郎 / 文法	
半等が進んでると思っ、実在、資料をしらべで、、ランキングでは中国の方が 比較的高い。	ſ,	No Comment	)
原因としては、両国の労働事情の違いにあると思う。中国では、夫婦の共働き			
が一般的である、それに比べて日本では婚後は男性だけが働くことが多い、女	L		
性は育児、家事を中心とする。たとえ女性が働くとしても、パートが多く、正		(著者の応答な	まし) 🔻

左図は、「グループ振り返り」フ ェーズにおける学生側の表示画面 の例です。図の右側のように、各 自作成した文章への他メンバーに よるコメントが、統合されて表示 されます。

#### 振り返りの支援機能

学生がグループでの振り返りを行う際に使える機能を四つ紹介します。

#### ■ 文章の個別箇所に対するコメントの詳細の閲覧

- 文章中の下線をクリックすると、画面の右側にあるコメント一覧の当該項目の外枠が黒くなります。下線が複数引かれているときは、複数項目が対象になります。
- 各項目の詳細を参照するには、項目左端の「✿」(歯車のアイコン)をクリックしてください。すると、右図のポップアップが表示されます。



#### ■ 文章全体に対するコメントの詳細の閲覧

文章全体に対する全体コメントを閲覧するには、下図(左)の右上にある「☑」ボタンをクリックしてください。コメ ントは、下図(右)のように、視点別に表示されます。



#### ■ ユーザやコメントタグでの絞り込み

- コメント一覧の右上にあるボタンから、ユーザやコメントタグの指定することによって、コメントの絞り込みを行うことができます。下の2つの図(中央、右)、それぞれ「ユーザ」「タグ」で絞り込みを行うフィルタの例です。
- 絞り込みを行うと、コメントの一覧だけでなく、文章のほうにも適用され、フィルタに適合したコメントの部分だけ、下線が引かれます。
- すべての絞り込みを解除するには、左図のプルダウンの一番下にある「解除」をクリックしてください。また、個別に絞り込みを解除するには、フィルタの選択画面(下図の中央、右)から該当する項目の「√」を再度クリックしてください。なお、「全選択/全解除」ボタンを押すことで、全項目の「√」のオン・オフを一度に選択できます。



#### ■ 自分の文章全体へのコメントづけ

自分の文章全体へのコメントづけは、画面の左上にあるボタン(左図)→活動情報(右図)→「ツール→自分の文章への注釈(文章全体)」からも行うことができます。2.2.4節の方法と異なるのは、すべてのフェーズで実行できることです。また、コメントづけした結果は、自動的に保存されます。



活動情報	$\times$
<b>ID / オプション</b> 太郎	
<b>活動タイプ / フェーズ</b> 相互コメント活動 / 相互コメント	
バージョン 1 (2025-01-07T10:49:01)	
<b>ホームページ</b> (未指定)	
作文文字数(選択中のタブ) 605	
ツール・	
自分の文章への注釈(文章全体) 活動データのダウンロード	
更新	



全体振り返りフェーズでは、クラス全員での振り返りを行います。このフェーズでは、先生も交えつつ、各グループ で出てきたコメントを踏まえて振り返りを行います。

#### □「全体振り返り」フェーズへの切り替え

「メイン」タブで「フェーズ管理」をクリックし、「全体振り返り」に切り替え、「保存」ボタンを押してください。この操作により、学生は、同じグループのメンバーだけでなく、他グループメンバーが作成した文章やコメントを閲覧することができるようになります。「グループ振り返り」フェーズと同様、学生側の TEachOtherS では、本文の編集および追加のコメントづけができません。

メイン ユーザ	タグ	ログ	その他				
活動タイプ							
相互コメント活動	J		~				
フェーズ管理							
全体振り返り							~
バージョン		- 1					
1						~	新規作成
ホームページ							
URL							
			保ィ	7			

#### □「全体振り返り」フェーズの活動の流れ

- ●「グループ振り返り」フェーズと同様に、教師側のフェーズ切り替え後、学生にブラウザのリロードを指示して、学 生側のフェーズの切り替えを行ってください。
- このあとの流れとしては、授業運営上の設計などに合わせて、次のような活動が考えられます。なお、TEachOtherSの支援機能は、「グループ振り返り」フェーズと変わりはありません。
  - ー「グループ振り返り」フェーズで各グループがグループ内で行ったコメント内容をさらにまとめて,「全体振り 返り」フェーズで発表を行う。
  - グループ間の比較を行ったりする。

### 2.5「教師フィードバック」フェーズ

「教師フィードバック」フェーズでは、教師が、各学生の作成した文章に対してフィードバックを行います。

#### □「教師フィードバック」への切り替え

教師が「メイン」タブの「フェーズ管理」の設定を「教師フィードバック」に切り替え,「保存」ボタンを押してくだ さい。

メイン ユーザ タグ ログ その他		
活動タイプ		
相互コメント活動 イ		
フェーズ管理		
教師フィードバック		~
バージョン		
1	~	新規作成
ホームページ		
URL		
保存		

「教師フィードバック」活動の流れ

- (1)「教師フィードバック」フェーズへの切り替えが終わったら、「ユーザ」タブに移動します。
- (2)「操作」ボタンのプルダウンメニューから「フィードバック」を選択します(左図)。すると、右図のように、すべての学生の文章が表示されます。なお、教師フィードバック時のウィンドウは赤枠で囲まれます。

メイン ユーザ タグ ログ その他		<ul> <li>■ [教師フィードバック - ver: 1]</li> <li>太郎 次郎 花子 良子</li> </ul>	
操作▼	••	☆ 保存 タグ ◇ 段落 ◇ 王 王 王 王 討論中に指摘された問題点です。生物学的に見えば、男性と女性の体の構造にに	<b>!</b> Ξ は差がある、その差 ●
ユーザ登録 表示更新 フィードバック <b>i日時</b> グループ▼ URL	*	は決して小さいとは言えない、例えば、一般的には、力のある男性が体力労働を自 く、過酷な職場での労働者の男女比例も男性の方が多い。また、一般的には、脳 り、男性は理科系、女性は文系が得意であるという考えがある、実在、理、工学に は、女子生徒が少ないことも事実である。こういう生理的違いが生み出した社会? ぐろの美を思な不平等と言ってたいまたれいと思う、声の思な平等に、思想ながり	<ul> <li></li></ul>
太郎 2024/6/11 12:13:41 1 <u>https</u> <u>t=6e</u>		○ フリング こう こう こう こう こう こう こう ひ い こ い っ	思う。私は、日本

(3) フィードバックは、コメントづけにより行ってください。「教師フィードバック」フェーズで教師が行ったコメント は、学生側の TEachOtherS のコメント一覧では「管理者」というユーザ名で表示されます。なお、文章自体の 編集も可能です。



(4) フィードバックが終了したら、保存ボタンを押して、フィードバック内容を保存してください。

フィードバック結果の保存は、タブごとに行ってください。保存していないユーザの文章のタブは、赤くなります。
 教師がフィードバックを行っている間、学生の画面での操作が禁止されるようになります。



### 相互コメント活動に基づいた改訂版 作成

本編では、相互コメントを踏まえて文章の改訂版を作成する場合に利用できる機能について説明します。

### 3.1 本編で取り上げる活動

### 改訂版文章の作成

前編までは,各自作文を行うところからクラス全体での振り返り(下図①~③)までを説明してきました。本編では, 作文を改訂する部分(下図④)を扱います。



上の図のように,活動全体から見ると,本編で扱う改訂は,相互コメントや振り返りでの話し合いの結果に基づいて 行われます。また,改訂後の文章は,教師に提出したり,もう一度相互コメント活動に戻って,グループ活動を行ったり することを想定しています。

本編で扱う改訂の特徴は、教師やグループの他のメンバーにとってわかりやすい形で改訂結果を示せるように、 TEachOtherS が支援する点です。例えば、次のような文章改訂の流れを考えたとき、(1)(3) では改訂前後の文章を 適切に管理したり、(2) では(大量に集まるかもしれない)コメントを整理して、どのように改訂結果に反映したかを 示せるよう、TEachOtherS が支援します。

(1) 改訂前の文章を用意

(2) 相互コメントやグループでの振り返りの結果を元に、どのコメントを改訂に反映するか/しないか、を検討

(3) (2) に基づいて文章を改訂

#### \_ 改訂版作成のための支援機能

この後の節では、改訂版作成のための支援機能として、次の三つの機能を説明します。

- 改訂版の雛形の自動生成:教師がメンバー全員分の改訂前の文章(ver.1)から改定後の文章(ver.2)の雛形を自動生成できるようにします。そして、学生全員が改定前の文章を参照しつつ、雛形の方を編集できるように管理します。
- 受けたコメントの分類:改訂前の文章(ver.1)へのコメントに,著者が「同意」「不同意」「検討中」などのタグを つけて分類し,コメントへの反応を示せるようにします。
- 改訂箇所への注釈づけ:文章を作成した学生が改訂箇所に注釈をつけられるようにします。また、受けたコメントを改訂箇所に「引用」という形で関連付けできます。

# 3.2 改訂の準備: ver.2の雛形の生成

学生の文章改訂作業に向けた準備として、まず教師が学生全員分の改訂版 (ver.2) の雛形を自動生成します。ver.2 の雛形は ver.1 からタグを取り除いたもので、学生はこの雛形を初期値として、改訂を行っていきます。

- (1)管理画面の「メイン」タブを開き、「バージョン」の項目を参照してください。下図では「1」となっていて、現在活動中の文章のバージョンが1であることを示します。
- (2) バージョン欄の右側にある「新規作成」ボタンを クリックすると、「新バージョンの作成」のポップ アップが出ます。バージョン名は自動で付与され るので、バージョン名欄は、通常空白でかまいま せん(下のコラム参照)。記入し終わったら、右下 の「OK」ボタンを押してください。

メイン ユーザ タグ ログ その他	-	
活動タイプ 相互コメント活動 〜		新バージョンの作成 ×
フェーズ管理		作成する場合は,「OK」ボタンを押してください。
文章作成 ~		バージョン名:
バージョン	//	(仟意)
1 ~ 新規作成		
ホームページ		
URL		
保存		

何も入力せずに「任意」のままで「OK」ボタンを押すと,バージョン番号を1アップしたものが自動的に付与 されます。例えば,ver.1 だった場合,ver.2 となります。

(3)上記の操作を行った上で、「保存」ボタンを押してください。すると、「フェーズ管理」も新バージョンに合わせて、「文章作成」フェーズに切り替わります。

メイン ユーザ タグ ログ その他		
活動タイプ		
相互コメント活動 ~		
フェーズ管理		
文章作成	~	
パージョン		
2	→ 新規作成	
ホームページ		
URL		
保存		

(4)学生側の文章作成画面は、下図のとおり、ver.1 で作成した文章からタグが取り除かれた内容が 表示されています。これにより、文章に対する学 生側の改訂を開始できる状態になります。

Ξ [文章作成 - ver: 2]	
太郎	
ら (*) 保存 タグ ∨ 段落 ∨ 三 三 三 三 三	
討論中に指摘された問題点です。生物学的に見えば、男性と女性の体の構造には差がな	ある、その差
は決して小さいとは言えない。例えば、一般的には、力のある男性が体力労働を負担す	ることが多
く、過酷な職場での労働者の男女比例も男性の方が多い。 また、一般的には、脳の構造	きの違いによ
り、男性は理科系、女性は文系が得意であるという考えがある、実在、理、工学中心の	東工大では、
女子生徒が少ないことも事実である。こういう生理的違いが生み出した社会活動時に受	ける対ぐうの
差を男女不平等と言っても始まらないと思う。眞の男女平等は、男性女性が各自の得意	分野で力を発
揮し、彼ら彼女らが 生みたした価値に対等した対ぐうを受けることたと思う。 私は、	日本より中国
の男女平等が進んでると思う 、実在、資料をしらべで 、ランキングでは中国の方が比	ご較的高い。
 原因としては、両国の労働事情の違いにあると思う。中国では、夫婦の共働きが一般的	的である、そ
│ れに比べて日本では婚後は男性だけが働くことが多い、女性は育児、家事を中心とする	。たとえ女性
が働くとしても、パートが多く、正社員として仕事につけること が少ない。 その場合、	収入は夫に

# 3.3 コメントへの「反応」

TEachOtherSでは、学生が次回のグループでの話し合いや、教師の評価を見据えて、もらったコメントに自分の 「反応」を示すことができます。例えば、不同意や保留などの反応を示すことは、次回のグループでの話し合いの対象と したい、ということの意思を表したり、改訂作業に反映させるコメントを選別したりするのに役立ちます。

### 🔲 コメントの確認

まず,改訂に入る前に ver.1 の文章ではどのようなコメントをもらったか,各学生に確認してもらいます。 文章作成の画面の右上の「①」ボタンを押してください。すると, ver.1 の文章およびそれに対するコメントの一覧が 学生の画面上に表示されます。

☰ [文章	章作成 –	ver: 2 ]								≡ (C	
太郎											
$\Leftrightarrow$ $\diamond$	保存	タグ 〜	段落	~	= =		≡	∷≘	Ξ		
討論中に	指摘され	1た問題点	です。生物	学的に見えば	ば、男性	と女性	の体の	構造に	は差が	ある、-	その差
は決して小	さいと	は言えない	。例えば、	一般的には	、力のあ	る男性	が体力	労働を	負担す	ること	が多
く、過酷な	職場で	の労働者の	男女比例も	男性の方が	多い。	また、-	一般的は	こは、月	図の構	造の違い	いによ
り、男性は	理科系	、女性はゞ	系が得意て	あるという	考えがあ	る、実	在、理	、工学	中心の	D東工大	では、
女子生徒が	「少ない	ことも事実	こである。 こ	ういう生理	的違いか	「生み出	した社	会活動	時に予	をける対	ぐうの
差を男女不	平等と	言っても始	まらないと	思う。眞の	男女平等	は、男	性女性	が各自	の得意	意分野で	力を発
揮し、彼ら	彼女ら	が 生みた	った価値に対	対等した対く	うを受け	けること	こたと思	思う。	私は、	日本よ	り中国
の男女平等	が進ん	でると思う	、実在、資	<b>資料をしらべ</b>	रल . <del>.</del>	ランキン	ノグでは	は中国の	0方が	北較的高	<b>らい。</b>
原因とし <sup>.</sup>	ては、扉	両国の労働	事情の違い	にあると思う	5。中国	では、	夫婦の	共働き:	が一般	的であ	る、そ
れに比べて	日本で	は婚後は男	性だけが働	りくことが多	い、女性	は育児	、家事	を中心	とする	る。たと	え女性
が働くとし	ても、	パートが多	く、正社員	として仕事	につける	ことカ	「少なし	い。その	の場合	、収入に	は夫に

	X ver: 1 (2025-01-07T10:49:01)	
∽ (→ 保存 タグ ∨ •••		豪 次郎/文体
討論中に指摘された問題占です。牛物学的に目えば、	討論中に指摘された問題点です。生物学的に見えば、	豪 次郎/文法
男性と女性の体の構造には差がある、その差は決して小	男性と女性の体の構造には差がある、その差は決してい	② 次郎/文法
さいとは言えない。例えば、一般的には、力のある男性 が体力労働を負担することが多く、過酷な勝場での労働	さいとは言えない。例えば、一般的には、力のある男性 が体力労働を負担することが多く、過酷な職場での労働	② 次郎/語彙
者の男女比例も男性の方が多い。また、一般的には、	者の男女比例も男性の方が多い。また、一般的には、	② 次郎 / 表記
脳の構造の違いにより、男性は理科系、女性は文系が得 音であるという考えがある、実在、理、工学中心の東工	脳の構造の違いにより、男性は理科系、女性は文系が得 寛であるという考えがある、実在、理、工学中心の東工	② 次郎 / 語彙
大では、女子生徒が少ないことも事実である。こういう	大では、女子生徒が少ないことも事実である。こういう 生理的違いが生み出した社会活動時に受ける対くうの差 を男女不平等と言っても始まらないと思う。真の男女平 等は、男性女性が各自の得意分野で力を発揮し、彼ら後	◎ 次郎/文法
生理的違いが生み出した社会活動時に受ける対ぐうの差		※ 次郎 / 表現
等は、男性女性が各自の得意分野で力を発揮し、彼ら彼		② 次郎/文法
女らが 生みたした価格に対等した対ぐうを受けることたと思う。私は、日本より中国の男女平等が進んでると思う。 う、実在、資料をしらべで、、ランキングでは中国の 方が比較的高い。 原因としては、両国の労働事情の違いにあると思う。	女らが 生みたした価値に対等した対ぐうを受けること。 たと思う。私は、日本より中国の男女平等が進んでると 思う、実在、資料をしらべて、、ランキングでは中国 の方が比較的高い。	(著者の応答なし) マ 日用

### 🔲 コメントへの「反応」の付与

コメントへの反応は,基本的に,他のメンバーと話し合いで議論したい部分や,教師に何か伝えたいことがある場合 に行います。そのため,必ずしも反応する必要はありません。

(1) 右側のコメント一覧から、対象コメントをクリックすると、その下の枠内に、コメントの詳細が表示されます。

X ver: 1 (2025-01-07T10:49:01) *	
S C 保存 タグ ∨ ···	◎ 次郎/文体
討論中に指摘された問題点です。生物学的に見えば、	※ 次郎 / 文法
男性と女性の体の構造には差がある、その差は決して小	次郎/文法
さいとは言えない。例えば、一般的には、力のある男性 が体力労働を負担することが多く、過酷な職場での労働	※ 次郎 / 語彙
者の男女比例も男性の方が多い。 また、一般的には、	》 次郎 / 表記
脳の構造の違いにより、男性は理科系、女性は文系が得 意であるという考えがある、実在、理、工学中心の東工	》 次郎 / 語彙
大では、女子生徒が少ないことも事実である。こういう	》次郎/文法
生理的違いが生み出した社会活動時に受ける対ぐうの差	※ 次郎 / 表現
を男女不平等と言っても始まらないと思う。眞の男女平 等は、男性女性が各自の得意分野で力を発揮し、彼ら彼	🌞 次郎 / 文法
女らが 生みたした価値に対等した対ぐうを受けること たと思う。 私は、日本より中国の男女平等が進んでると	実際に だと思います
思う 、実在、資料をしらべで 、ランキングでは中国 の方が比較的高い。	(著者の応答なし) ▼
	引用

(2) コメントに対してどのような反応をするか、次の6つから選びます。このうち、先頭の「修正済み」以外は、さらなる検討を必要とするものにつけます。

「修正済み」:該当するコメントに同意でき、その内容に従って修正を行った場合 「不同意」:該当するコメントには同意できない場合 「保留」:該当するコメントに同意か不同意かなどの明確な態度を持っていない場合 「検討中」:該当コメントを取り入れたいが、文章にどう反映させるかまだ検討している場合 「代案」:該当するコメントに対する代案を出す場合

「部分修正」:該当するコメントを一部修正した上で文章に反映させる場合

高い。	梁 次郎 / 語彙
、両国の労働事情の違いにあると思う。	(著者の応答なし)
帚の共働きが一般的である、それに比べて	修正済み
ま男性だけが働くことが多い、女性は育	不同意
いとする。たとえ女性が働くとしても、パ	保留
上社員として仕事につけること が少ない	検討中
	代案
し、社会の構成単位は各家族であり、家庭	部分修正
‡社会での男女平等につながると思う。よ	
が動進出が重要 たと思う。	
	引用

コメント一覧のフィルタ機能を使うと、コメントへの反応にもフィルターをかけて、コメントを閲覧できます。使い方は、2.3節『ユーザやコメントタグでの絞り込み』(p.21)を参考にしてください。

(3) コメントへの反応を行った場合は、改訂版の編集画面のタブが赤くなるので、「保存」ボタンを押して、保存します。保存が完了すると、「文章と注釈を保存しました」というメッセージが表示され、タブの赤色が消えます。

	X ver: 1 (2025-01-07T10:49
S → 保存 タグ ∨ ···	<b>∽ ぐ</b> 保存 タグ ∨ •••
討論中に指摘された問題点です。 生物学的に見えば、男性と女性の体 の構造には差がある、その差は決し て小さいとは言えない。例えば、一 般的には、力のある男性が体力労働 を負担することが多く、過酷な職場 での労働者の男女比例も男性の方が <u>多い、また、一般的には、脳の</u> 構	討論中に指摘された問題点です。 生物学的に見えば、男性と女性の の構造には差がある、その差は決 て小さいとは言えない。例えば、一 般的には、力のある男性が体力労 を負担することが多く、過酷な職 での労働者の男女比例も男性の方 多い。また、一般的には、脳の構

### 3.4 文章の改訂とコメントの引用

### 🔲 コメントの引用とは

TEachOtherSには、前節の「反応」のほかに、次回のグループでの話し合いや、教師の評価に役立つ機能として、 「コメントの引用」があります。この機能は、学生が自分の文章を改訂する際、(ver.1の文章上の) どのコメントに基づ いて改訂を行っているか、自身の考えなどを示すためのものです。この機能を使うと、コメントと改訂箇所とを関連付 けられるとともに、改訂箇所についての自身の考えをメモとして付け加えたりすることができます。

Microsoft Word などでは, 誰かのコメントに対して, 直接, 返事のコメントを書き込むのが一般的でしょう。しか し, TEachOtherS ではグループでの活動を扱うため, 多くの箇所にコメントがつけられたり, 同一箇所に重複してコ メントがつけられることが予想されます。そのため, TEachOtherS では, 文章を書いた学生がコメントを選別して, 「引用」することにより, 次回のグループでの話し合いなど, 後続の活動での対象にしやすくしています。

#### 🔲 文章と改訂から「引用」までの流れ

「引用」は、コメントづけと同様に、タグを当該箇所につけていくことにより行います。手順は、次のとおりです。

- (1) ver.2 の雛形をもとに、文章の改訂を行うよう学生に指示してください。
- (2) グループ活動で特に見せたい/相談したい改訂箇所について、「引用」のタグをつけます。タグ付けの方法は、「相互コメントフェーズ」(p.16)と同様です。下の例の ver.1(図の右側)では、「実在」が「実際」ではないか、という指摘がなされていて、ver.2(図の左側)では「実際」と修正しています。ここでは、この修正に対して、「引用」のタグをつけるために、ver.2側の「実際」を選択し、タグのメニューから「注記の引用」をクリックします。

	X ver: 1 (2025-01-07T10:49:01) -	
5 ♂ 保存 タグ > ・・・		☆ 次郎/文体
討論中にご摘され 内容 > 生物学的に目えば	討論中に指摘された問題点です。生物学的に見えば、	》 次郎 / 文法
<ul> <li>         ・ 10 - 10 C1         ・ ・         ・ ・         ・</li></ul>	男性と女性の体の構造には差がある、その差は決して小	》次郎/文法
さいとは言えない。 <sup>文章全体</sup> 股的には、力のある男性 が体力労働を負担 <sup>*</sup> 注記を引用 <sup>*</sup> 、 過酷な職場での労働	さいとは言えない。例えば、一般的には、力のある男性 が体力労働を負担することが多く、過酷な職場での労働	※ 次郎 / 語彙
者の男女比例も異性の方が多いまた、一般的には、	者の男女比例も男性の方が多い。 また、一般的には、	》次郎 / 表記
脳の構造の違いにより、男正は理科系、女正は文系が得 意であるという考えがある、実際、理、工学中心の東工	脳の構造の違いにより、男性は理判系、女性は文系が得 意であるという考えが。る、実在、理、工学中心の東工	※ 次郎 / 語彙
大では、女子生徒が少ないことも事実である。こういう	大では、女子生徒が少れいことも事実である。こういう	次郎 / 文法
生理的違いが生み出した社会活動時に受ける対ぐうの差 を男女不平等と言っても始まらないと思う。 眞の男女平	生理的違いが生み出した社会活動時に受ける対ぐうの差	次郎 / 表現
等は、男性女性が各自の得意分野で力を発揮し、彼ら彼	を男女不平寺と言っても始まらないと思う。眞の男女平等は、男性女性が各自の得意分野で力を発揮し、彼ら彼	次郎 / 文法
女らが 生みたした価値に対等した対ぐうを受けることた と思う。 私は、日本より中国の男女平等が進んでると思 こ、実在、資料をしたべて、 ランセングでは中国の	女らが 生みたした価値に対等した対ぐうを受けること たと思う。 私は、日本より中国の男女平等が進んでると	実際に だと思います
方が比較的高い。 原因としては、両国の労働事情の違いにあると思う。	思う、実在、資料をしらべで、、ランキングでは中国の方が比較的高い。	// (著者の応答なし) ▼
p	p	51用

(3)次に,選定した改訂箇所とver.1のコメントとを関連付けます。ver.1のコメント一覧から該当のコメント項目 を選択し、右下の「引用」ボタンをクリックしてください。下の例では、改訂箇所の「実際」と、この誤りを指摘 した「次郎」のコメント(図右側のコメント一覧の項目「次郎/語彙」)とを関連付けています。「引用」ボタン をクリックすると、図左側のver.2の下側にあるメニュー(「未入力」となっている部分)に、引用したコメン ト項目(「次郎/語彙」)が表示されるようになります。

	Ver: 1 (2025-01-07T10:49:01) -	
<b>太郎</b> 今 (→ 保存 タグ ∨ ····		<ul> <li>○ 次郎 / 文体</li> <li>○ 次郎 / 文体</li> </ul>
討論中に指摘された問題点です。生物学的に見えば、 男性と女性の体の構造には差がある、その差は決して	討論中に指摘された問題点です。生物学的に見えば、 男性と女性の体の構造には差がある、その差は決して 小さいとは言えない、例えば、一般的には、カのあえ	<ul> <li>◇ 次郎 / 文法</li> <li>◇ 次郎 / 文法</li> </ul>
小さいとは言えない。例えば、一般的には、力のある 男性が体力労働を負担することが多く、過酷な職場で の労働者の男女比例も男性の方が多い。また、一般的	男性が体力労働を負担することが多く、過酷な職場で の労働者の男女比例も男性の方が多い。また、一般的	◎ 次郎 / 語彙 ◎ 次郎 / 表記
には、脳の構造の違いにより、男性は星科系、女性は 文系が得意であるという考えがある、実際、理、工学	には、脳の構造の違いにより、男性は理科系、女性は 文系が得意であるという考えがある、実在、理、工学	○ 次郎 / 語彙
中心の東工大では、女子生徒が少ないことも事実であ る。こういう生理的違いが生み出した社会活動時に受	中心の東工大では、女子生徒が少ないことも事実であ る。こういう生理的違いが生み出した社会活動時に受 はる対ぐうの差を思力不平等と言っても始まらたいと	<ul> <li>○ 次郎 / 文法</li> <li>○ 次郎 / 表現</li> </ul>
ける対ぐうの差を男女不平等と言っても始まらないと 田ミ 旨の甲ケ亚竿(+ 甲杜ケ杜が久白の得音分略で P→SRAn	<ul> <li>思う。眞の男女平等は、男性女性が各自の得意分野で</li> <li>力を発揮し、彼ら彼女らが生みたした価値に対等した</li> </ul>	* <sup>- </sup> ヶ郎 / ☆注 実際に だと思います
未入力 マ OK	対ぐうを受けることたと思う。 私は、日本より中国の 男女平等が進んでると思う、実在、資料をしらべで	(修正済みマ
	ランキングでは中国の方が比較的高い.	引用

(4) 最後に, ver.2 の下端の空欄にコメントを書き込みます。コメントには, 改訂版の作成にどのように反映したか, もしくは反映できなかったかに関連する説明/自身の考えなどを記入させるとよいでしょう。特に記入したい内 容がなければ, 空欄のままで構いません。記入内容の有無にかかわらず, 操作し終わったら, 必ず「OK」ボタン を押すよう指示します。



(5) 以上の操作が終えると、「引用」タグが、画面上にピンク色の二重下線で表示されます。タブルクリックすると、 ver.2 の引用元のコメント箇所が表示されます。

≡ [:	文章作成 -	ver: 2 ]					∷≡	© D
太郎								
~ ~	保存	タグ ~	段落	~	₽	≡ ≡	≡	•••
討論中 がある、 が体小。 意 こ を ま う 知 の て を り の で ま の の の の の の の の の の の の の の の の の	に指摘され その を り した、 う し た、 う ち に の あ る て で つ た 条 の の り し た 、 の き し た 、 の き し た 、 の き の き の き の 、 の き の き の き の き の き の	れた問題点 <sup></sup> 決して小さ 対のによった がある、こうても なっても 始ら のう 始らら	です。生物 いとは るく、 過の構造の 選 、 世 生 らない の と は 言 る 離 、 と は こ の で 、 の く 、 過の く、 過の 構 に と は う く 、 過の く 、 過 の く 、 過 の く 、 過の く 、 の の の 、 と は う の 、 の の の 、 の の の の の の の の の の の の の	学的に見え ない。例え な職場での 違いにより エ学中心の が生み出し 思う。眞の	ば、男( ない) の、ののの ののの ののの のの のの のの のの のの のの の の の	生と女性 ・ 般的男女比 なでは、 な で は 動時 に は 、 り ま ま し た 、 、 ま ま し た 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	の体ののない、力の体ののない、力のしていた。 、のののののののののののののののので、 ののののののののので、 、、、、、、、、	構造には差 )ある男性の方が 引性の方が得 はな少少ない ら対ぐうの らが各自の こ を受けるこ



# その他の機能

活動の特徴に応じて使用される可能性のあるほかの機能を説明します。 本編では、活動内容のダウンロード機能、ユーザアカウントのオプショ ン機能、匿名機能を紹介します。

# 4.1 活動データのダウンロード機能

TEachOtherS で行った活動の結果は、「活動データ」として、教師や学生がダウンロードし、評価や振り返りに活用することができます。ダウンロードした活動データには、学生の文章、および、コメントが含まれます。データの形式は、HTML なので、ブラウザで閲覧したり、(HTML の知識があれば)必要なデータを抽出することが可能です。

#### 🔄 教師がダウンロードする場合

管理画面の「ログ」タブに切り替え、「活動データのダウンロード」のボタンを押してください。活動データが zip ファイル形式でダウンロードされます。利用方法は、このあとの節で説明します。

メイン	ユーザ	タグ	ログ	その他
「活動デー	-タのダウン	<b>/</b> ロード		
<b>—</b> ב	・ザのダウン	ロードを言	午可	

教師本人だけでなく,学生にもダウ ンロードの権限を与えたい場合,「活 動データのダウンロード」ボタンの 下にある「ユーザのダウンロードを 許可」をオンにしてください。

#### 🔲 学生がダウンロードする場合

教師側で「ユーザのダウンロードを許可」(上図)をオンにしておくと、学生側でも、画面左上「〓」→「活動情報」 →「ツール」メニューの「活動データのダウンロード」から、活動データがダウンロードできるようになります。

(= [グループ振り返り]	活	5動情報	<
太郎 次郎 花子 良子	1	<b>ID / オプション</b> 太郎	
<ul> <li></li></ul>	)	<b>活動タイプ / フェーズ</b> 相互コメント活動 / グループ振り返り	
日本の大学で学ぶ事がとても良い経験になります		<b>バージョン</b> 1 (2025-01-07T10:49:01)	
受けています。日本の大学では、研究設備が整って	<b>&gt;&gt;&gt;</b>	<b>ホームページ</b> (未指定)	
特に科学や工学を学ぶ学生に対してはメリットです。	1	<b>作文文字数(選択中のタブ)</b> 605	
ワークが少ないため、他の学生とのコミュニケーシ		ツール -	
自習の重要性が高く、独立した学習能力を身につけ	1	- 自分の文章への注釈(文章全体)	
専門知識を多くすることができるため、留学生とし		活動データのダウンロード	
		史和	

#### □ ダウンロードしたファイルの使い方

ダウンロードされたファイルを解凍して, index.html ファイルを探してください(未尾の.html は PC 環境によっ て表示されない場合があります)。index.html をクリックすると, 既定の Web ブラウザで, 次のような画面が表示さ れます。

作文の編集やアノテーションの追加はできないなど一部の機能は制限されますが、データの閲覧機能については、サー バ上の TEachOtherS と大きな違いはありません。下図は、「フィルタ」機能を利用しているところです。



● 教師がダウンロードした活動データには、すべての学生のデータが含まれます。

 ● 学生の場合は、ダウンロード機能を利用するフェーズによって、異なります。例えば、グループ振り返りでは、 グループのメンバーのデータのみに制限されます。

# 4.2 ユーザアカウントの「オプション」機能

前章までの例では、学生がログインする場合、各ユーザには固有の URL を設定しているため、「ユーザ ID」のみでロ グインし、パスワードは使用していませんでした。もし、パスワードを設定したい場合は、ユーザ登録時に「オプショ ン」機能を利用してください。このオプションを設定すると、学生はログイン時に「ユーザ ID」と「オプション」の両 方を入力することになり、アカウントのセキュリティは向上します。

### □ 「オプション」の設定

- (1) 学生の ID を入力する際の手順と同様, 立ち上げの画面で「ユーザ」タブを選択します。その下のバナーにある「操 作」ボタンをクリックし、プルダウンで「ユーザ登録」を選択します。
- (2) その次に出てくる「ユーザ登録」のポップアップで、学生のユーザ ID を入力します。その後ろに、「半角カンマ+ オプションの内容」の形で「オプション」を付けます。「オプションの内容」の例として、学生の学籍番号などが考 えられます。入力し終わったら保存ボタンを押してください。
- (3) 追加されたオプションの情報は、「ユーザ」タブの画面において、「ID」の右列に表示されるようになります。

ユーザ登録			×
登録するユー†	ずを入力してくた	ざい。	
太郎,001 次郎,002 花子,003			
×			
			Cancel

メイン ユーサ	<b>ド</b> タグ ログ	その他				
操作▼ ●	操作▼ ●● 配布 □ 匿名					
(オプジ ID ン)	/ョ 更新日時	グループ <del>-</del>				
太郎 001	2024/7/9 16:18:24	0				
次郎 002	2024/7/9 16:18:24	0				
花子 003	2024/7/9 16:18:24	0				
良子 004	2024/7/9 16:18:24	0				

# 4.3「匿名」機能

学生が「相互コメント」フェーズでタグをつけてコメントなどを行うと、グループ振り返りと全体振り返りの際、 TEachOtherSでは、コメントの注釈者名が学生の「ユーザ ID」のままで表示されます。そこで、活動の目的に応じて、コメントの注釈者名を見えないようにする「匿名」機能があります。

### □「匿名」の設定

「ユーザ」タブを選択してから、その下にあるバナーにおける「匿名」ボタンをクリックし、「保存」ボタンを押してく ださい。

メイン	<u>ו</u> -ב	ヂ <b>゙</b> タグ	ログその	の他
操作	•	2 配布 🔽 🗷 🗷	名	保存
	(オプ ショ			
ID	ン)	更新日時	グループ・	URL
太郎		2024/7/9 15:34:41	1	<u>https:</u> <u>t=6e1</u>
「小白口		2024/7/0		https://

上記の操作により、コメント一覧を閲覧する際、コメントの注釈者名が「匿名」と表示されるようになり、学生間で は、文章へのコメントの付け手を特定することができなくなります。

Ξ [グループ振り返り - ver: 1]	Х ≂ ▼	
太郎 次郎		
5 < → 保存 タグ > 書式 > 三 三 三 三 …	◎   匿名 / 文体	
討論中に指摘された問題点 <mark>です</mark> 。生物学的に見えば、男性と女性の体の構造には	🐲 匿名 / 文法	
差がある、その差は決して小さいとは言えない。例えば、一般的には、力のある男	🐲 匿名 / 文法	
性が体力労働を負担することが多く、過酷な職場での労働者の男女比例も男性の方	※ 匿名 / 語彙	
が多い。 また、一般的には、脳の構造の違いにより、男性は埋科糸、女性は文糸 が得意であるという考えがある、実在、理、工学中心の東工大では、女子生徒が少	◎ 匿名 / 表記	
ないことも事実である。こういう生理的違いが生み出した社会活動時に受ける対ぐ	※ 匿名 / 語彙	
うの差を男女不平等と言っても始まらないと思う。眞の男女平等は、男性女性が各	※ 匿名 / 文法	
自の得意分野で力を発揮し、彼ら彼女らが 生みたした価値に対等した対ぐうを受	※ 匿名 / 表現	
けることたと思う。 私は、日本より中国の男女平等が進んでると思う 、実在、資 ー		
料をしらべで 、ランキングでは中国の方が比較的高い。	「だ」、または「であ	
原因としては、両国の労働事情の違いにあると思う。中国では、夫婦の共働きが	る」が正しいと思いま	:
一般的である、それに比べて日本では婚後は男性だけが働くことが多い、女性は育	す。	10
児、家事を中心とする。たとえ女性が働くとしても、パートが多く、正社員として	(著者の応答なし)	•

